

## 目標達成計画

作成日：平成 21 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練が未実施であり、火災が発生したときの対応方法が確立されていない。夜勤者1名で夜間火災が発生したときの対応方法が確立されていない。	火災を想定した通報・避難・消火訓練を実施する。 夜勤者1名での夜間火災を想定した訓練を実施する。	火災を想定した通報・避難・消火訓練を職員・入居者・入居者家族・消防職員・法人職員・地域住民と共に実施する。 夜間火災を想定して夜勤者1名の中で通報、地域住民の協力を得て避難訓練を実施する。	6ヶ月
2	26	介護計画・介護方法のマニュアルの整備や記録方法が不十分である。	介護計画・介護方法のマニュアルを作成する。記録方法を見直して新しく様式を作成する。	介護計画・介護方法の各マニュアルを作成して職員がいつでも閲覧できる場所に設置して実際の介護に活用していく。 現在の記録方法を見直し、職員全体が関わって新しい記録様式を作成して記録の効率化を図る。	6ヶ月
3	3	地域住民を対象としたホーム内や自治会などでのグループホームの役割や認知症についての説明会に取り組めていない。	地域住民を対象とした認知症についての講座を開催して認知症についてやグループホームの役割に理解してもらう。	地域住民を対象として近隣自治会で認知小サポーター養成講座を開催する。 いつでも見学者を受け入れてグループホームの説明を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。